

# ようこそ 議会へ



↑ 議会ホームページ  
はコチラ



令和4年第6回羽咋市議会定例会 発言順序と質疑・質問項目一覧

開議日：令和4年9月6日(火)

順序	発言議員	質問項目	質問形式
1	櫻井 英一	(1) 8月20日の大雨による災害対応について (2) 羽咋駅周辺賑わい交流拠点の整備について	一問一答
2	松田 義人	(1) 国民文化祭に向けた取り組みについて (2) 部活動の地域移行について (3) サイクリングツーリズムについて (4) 防災・減災への取り組みについて	一問一答
3	浅野 俊二	(1) 岸市長と旧統一教会の関係について (2) 中央公園のゴルフ使用について (3) 千里浜海岸以外のゴミ対策について (4) 新型コロナウイルス陽性者のマスコミ発表について (5) J R 七尾線の問題について	一括質問
4	備後 克則	(1) 大雨被害と対策について (2) 羽咋駅周辺賑わい交流拠点について (3) 眉丈台地自然緑地公園の設置管理許可制度活用事業について (4) 拡大するコロナ感染の状況と今後の対応について	一問一答
5	酒井 一人	(1) 土砂災害警戒情報について (2) 私道(公衆用道路)について (3) 粟ノ保公民館の新築整備について	一問一答
6	丸田 一幹	(1) まちづくりについて (2) 羽咋市民の健康について (3) 羽咋市の若者の未来について	一括質問
7	本吉 典子	(1) 保険適用で不妊治療費があがり負担が重くなるケースについて (2) 各種イベントの実行委員会の役割について (3) 地域猫活動における課題対応について	一問一答

開議日：令和4年9月7日(水)

順序	発言議員	質問項目	質問形式
8	寺井 哲也	(1) 国道415号羽咋バイパス県境部分について (2) 森林環境譲与税の活用について (3) 中学校部活動の地域移行について	一括質問
9	松永 幸則	(1) 証拠に基づく政策立案(EBPM)について (2) 災害時における危機管理体制について (3) ウクライナ避難民の支援および海外との関係構築について	一問一答



櫻井 英一 議員

## 災害時の市民への情報提供は早く適切に



大雨によって冠水した道路

### 大雨による災害対応

**【質問】** 8月20日の大雨は、市内各地で市道や水田の冠水、土砂の流出、河川の越水による床上・床下浸水など多くの被害をもたらした。当日は午前中に大雨警報、土砂災害警戒情報（警戒レベル4）が発表された。しかしながら、防災行政無線、広報車、ホームページ等で市からの情報発信がほとんどなかった。気象・警報・避難情報等をもっと市民に発信すべきではなかったか。

**【答弁】** 防災連絡会議で横の連絡は十分できたと思っているが、市民に対する情報の提供が不足していたかもしれない。市民への情報提供は重要なことであり、今後、災害の状況等により防災行政無線やホームページ等の活用など多様な情報提供について適切に対応していきたい。

### 羽咋駅周辺賑わい交流拠点

**【質問】** 事業の目的でもあるJR羽咋駅周辺の賑わい創出実現のため、本施設が駅前エリアに波及効果を及ぼす計画内容とすることが重要である。駅を中心とした中心市街地活性化の具体策を聞く。

**【答弁】** 本事業は公共施設が集客を行い、PRE事業で進出する民間事業者や周辺を含めた商業施設に消費を促すことで周辺地域の活性化につながるスキームである。このスキームと関連した事業として、起業、第二創業、事業を承継する方に対する補助制度を設け、事業者への支援を行っている。ただ最終的には、地元の商店街がいかにして頑張るか、やる気があるかである。市が何かしてくれるだろうでは、なかなか商店街は発展しない。



松田 義人 議員

## 利他の心で、文化祭や災害対策を実施せよ



豪雨により越水した柳田町地内の西出川

### 国民文化祭を受け、羽咋まつりの再検討を

**【質問】** 来年度、国民文化祭が10月から11月にかけて開催される。全国に「文化都市はくい」をアピールする場として「羽咋まつり」を、この時期に羽咋運動公園一体で開催することを提案する。

理由としては、①例年の開催時期（8月）には、熱中症アラートの発令が予測されること。②早生の稲刈り期と重なること。③新型コロナ等の感染症に配慮し密を生じさせないこと。④毎年、羽咋市文化祭の来場者数が減少してきていること。⑤夜の公園の活用もでき、公園の存在を市内外に周知する機会となること。⑥野球場を踊り流しや夜店の会場にすれば、照明や放送設備、観客席が備わっていることなどが理由。

駐車場も十分に確保できるが、送迎バスの検討は必要と考える。

**【答弁】** 羽咋まつりは、商工まつりが発展して現在の形となっているが、より多くの市民に楽しんでいただくために、時期や場所などを考慮することは重要な視点だと考えている。

### 豪雨災害を踏まえた防災・減災対策を

**【質問】** 市民の生命と財産を守ることが、行政には第一義的に求められる。一度ならず二度も三度も、市民を危険な状況に陥らせることは、やはり何としても避けるべきだ。しっかり対策を。

**【答弁】** 毎年、市管理河川の土砂などを撤去しており、県管理河川についても石川県に定期的な土砂撤去を要望している。国土強靱化に基づく事業を活用しながら年次的に整備をしていきたい。



浅野 俊二 議員

## この顔がうそをつくかとうそをつく



イベント中継地だった妙成寺

### 岸市長と旧統一教会の関係どうなっている

**【質問】** 旧統一教会の関連団体と政治家の癒着が非常に大きな社会問題となっている。1億円以上も献金した山上容疑者の家庭が崩壊した。暴力は許されないが、状況を考えれば、やむにやまれぬ一面もあったのではないか。問題なのは中央も地方までもが汚染されている。岸市長は昨年7月に旧統一教会のピースロード中の妙成寺で、挨拶し写真を写したそうだが写真を議会に提出せよ。県議会議員がいたのか。市長選での怪文書配りに旧統一教会が関わったのではないか。電話の応援、金品の授受がなかったのか。イベント趣旨文には「人類一家、家族の一員、人類の精神的連帯を促進するために」美辞麗句だが、靈感、マインドコントロール等明らかに、社会的問題があり、多額

な献金を集め年間500億円を韓国へ送金、アメリカには4,700億円、北朝鮮、金日成にも送金したと言われている。市長はなぜ調べないで、公務として行ったのか。羽咋でも財産を取られた被害者もいる。これは宗教以前のカルトだ。

**【答弁】** 昨年7月3日、妙成寺で一緒に写真を撮った。旧統一教会と関連する団体であると認識はなかった。選挙の応援や金銭の援助を受けていない。

**【再質問】** 知らなかったで済むのか。

**【答弁】** 世界平和を願って自転車走行するイベントで関連団体との認識なかった。



備後 克則 議員

## 大雨被害、眉丈山系や余喜・邑知地区に集中



越水し道路に溢れ出した濁流(眉丈山系)

### 被害者救済に市独自支援策を講じてほしい

**【質問】** 土砂災害警戒情報(レベル4)が出された8月20日の大雨。土砂災害警戒区域が多い北部(眉丈山系)と東部(余喜、邑知)に多くの被害がでた。

このエリアは度々被害が起きている。想定を超えた雨量を前提にした治山対策、河川の拡幅、砂防堰堤の保全など抜本的な対策工事が必要だ。

眉丈山系には県道とJR七尾線が並行し、横断排水口の土砂堆積から冠水が発生。対応策が急務だ。

床上・床下浸水や裏山の崖崩れが民家に迫るなどの被害(国・県支援の対象外)にあわれた方々がいる。市独自支援策を講じることはできないか。

**【答弁】** 早期の効果が期待できる部分改修や堆積土砂除去を年次的に実施している。二級河川や堰

堤は県に適切な工事と管理を要望していく。

県道、JRの排水対策については、現状を確認ししっかりと対応していきたい。

被害にあわれた方々への救済は、災害の規模に応じて柔軟に対応していく。

### 駅前の屋内公園、他市は市外利用者を有料に

**【質問】** 羽咋駅周辺賑わい交流拠点の2階屋内公園は入場無料とのこと。市民は指定管理料という形で負担(税金)をするが、市外の利用者は負担がない。他市と同様に市外利用者に負担(有料)をお願いすれば指定管理料減額の有効策になる。

**【答弁】** 屋内公園は、「誰もが自由に利用できる公園」という当初からのコンセプトにより、無料で算定している。



酒井 一人 議員

## 市民の安全安心に寄り添う 市政を



8月20日の豪雨 あっという間に冠水

### 土石流災害を防ぐ、砂防堰堤<sup>えんてい</sup>の管理が大切

**【質問】** 土石流災害を防ぐ砂防堰堤について、羽咋市内の設置数、現状の堆積状況、今後の新設や補修計画について聞く。

**【答弁】** 全ての砂防堰堤は、全て石川県が設置及び維持管理している。そして、市内に設置されている砂防堰堤は255基である。

現状の砂防堰堤の堆積状況については、大きな出水後に、異常な堆積土砂の有無を、県が適宜確認していると聞く。

また、今後の砂防堰堤の設置予定や既設の砂防堰堤の補修計画については、現状では未定であると聞いている。

### 市民に寄り添う私道（公衆用道路）管理を

**【質問】** 管理者が現存しない私道（公衆用道路）がある。その沿線に居住する市民にとって、生活するうえで維持管理等に問題が生じてきている。羽咋市が管理する道路、市道として認定できないか。

**【答弁】** 開発当時、維持管理については個人が責任を持ち、紛争や違反のないよう責任をもって開設することを誓約しており、市道や市の管理として認定することは考えていない。

法人の倒産や所有者の死亡により、道路の維持管理が適正に行われていないことが、全国的に問題になっている。

今後、法整備を含めた国の動向を注視していきたい。



丸田 一幹 議員

## 羽咋市民の健康を守り、 安心できる生活を



市民の健康を守る介護福祉施設

### 羽咋市の介護福祉体制について問う

**【質問】** 今年度、市内数か所の介護福祉施設が相次いで閉所となった。急な閉所で利用者の方々から困惑された。利用者受入れキャパは足りているか。突発的な事象で対応が難しいとき、緊急的に受入れ可能な施設はあるか。施設の増設予定、今後のニーズ調査について聞く。

**【答弁】** キャパは市内受入れ人数が減少、在宅サービス併用の待機者もいる状況である。緊急対応が必要な場合、市外施設とも調整し受入れ対応していく。市では自宅で24時間365日、介護と看護を利用できる定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所を増設対応する。施設整備は今年度ニーズ調査を踏まえ、来年策定する介護保険事業計画にて、介護保険運営協議会で意見を求める。

### 化学物質過敏症の方への対応は

**【質問】** 化学物質過敏症は一般の方が気にする程でない化学物質に反応し体調不良を起こす病である。現在、化学物質過敏症に該当される方は把握しているか。また、化学物質という市が行う除草剤、薬剤散布にて周囲へのお知らせは実施しているか。事前周知は可能か。

**【答弁】** 届出が必要な感染症や医療費の助成制度のある難病等に本疾病は該当しないため、羽咋市での対象者の把握はできない。公園では除草剤や薬剤を散布しており、作業は平日の利用者が少ない時間で実施、作業中は看板により近隣住民や公園利用者に周知を行う。事前周知は実施する期間が決定し次第、早期の案内に努める。



本吉 典子 議員

## 知恵や技術やエネルギーで 効果を高めるには



毎年恒例 バイクスタンド

### 保険適用で不妊治療費負担が重くなるケース

**【質問】** 4月1日からの保険適用後の助成を以前の不妊治療を継続した場合、助成は年間50万円が上限に変更したため、不妊治療費があがり負担が重くなるケースがある。この現状を市はどう考えるか。以前と同じ不妊治療を受けると負担額が増加するケースがある場合の周知啓発が必要だと思うが市の見解をきく。

**【答弁】** 羽咋市の不妊治療の実績を踏まえると、市の助成制度により、ほぼ自己負担はなくなる。まれに、これまで県と市の助成を受けていた治療で治療内容が保険適用外では、自己負担額が増額する。国の動向に注視し対応する。治療内容が多岐にわたり、画一的な対応は難しく、個々に対応する。費用が増額するケースは、市としてもいろいろな形で検討する。

### 羽咋市での各種イベントの実行委員会の役割

**【質問】** 官民一体で行われる各種イベントの実行委員会は、協働での対応が望ましい。在り方を市長はどう捉えているか。例えば5月のSSSTRの羽咋市の経済効果及び課題は。市の職員の担当外作業について。10月に向けて対策は。

**【答弁】** 効果は、宿泊1,800人。飲食店で大体250万円程度。1次的効果は、概ね5,000万円。SSSTRは、ライダーの風間深志さんが担当。市は主に事務的な支援を担当。形式は昨年変更したが、今回は名残で直接運営に関わった。来年からはSSSTRがすべきと協議を指示してある。今年度限りは、前回と同様に行う。



寺井 哲也 議員

## 羽咋の未来のために



国道415号県境部分

### 広域連携の道路網整備

**【質問】** 国道415号羽咋、氷見県境部分の計画策定がされていない現状を踏まえ、令和元年5月に国道415号の羽咋・氷見熊無区間整備促進期成同盟会が設立されて今日に至っている。①国や県の今の状況について。②整備促進期成同盟会の組織拡大のため、地域団体に経済団体等を加えたらどうか。

**【答弁】** ①令和2年度に国土交通省主導で県や地元自治体と連携し、道路ネットワークの在り方を検討する勉強会が実施された。神子原地区と谷屋地区の地形データの取得を目的とした航空測量や現地調査が、今年8月より実施されており国道415号県境部の事業化へ向けた取組として期待している。②氷見市と協議し石川県や富山県の助言をもらい、効果的な時期や組織構成を検討したい。

### 子どもたちに多様な体験を

**【質問】** 部活動の地域移行について、①国や県の動向についてどのような状態か。②本市が部活動の地域移行する際に課題となることは何か。

**【答弁】** ①国では令和7年度を目途に、公立中学校の部活動指導を地域移行する改革を進め、来年度からの3年間を改革集中期間とし体制の整備を推進している。県も国の動きに対応して既に全体協議会を設置しており、地域の実情に応じた移行を推進するための対策を検討している。②都市部と地方では大きく環境が違い、その視点から本市では、部活動の受け皿となる団体や指導者の確保、部活動の委託に係る保護者の負担などが課題である。



松永 幸則 議員

## 証拠に基づく政策立案(EBPM)の推進を



ウクライナから羽咋市に避難されたご家族

### 自殺防止のために、より精神面の調査を

**【質問】** 市民の健康に関する様々なデータが示されたが、そのほとんどが肉体的・身体的なものであった。長引くコロナ禍もあって、日本全体の自殺者が増えている。今後は精神的な面においても深掘りした調査研究をしていただきたい。

**【答弁】** 自殺者がなぜ増えているのか、どういった方々が心の病を持っているのか、心の病を持っている方と面接をして、どんな状況になっているのかを把握することが必要だ。自殺に行くまでのところを事前にどういった形で読み解くか、今後の策定の際にどういった形の調査のやり方がいいのか、関係機関の先生方や専門医と話をしながら把握に努めていきたい。

### 海外旅行者や外国人労働者受け入れの施策を

**【質問】** ウクライナ避難民の受け入れやインバウンド（海外旅行者）を意識した施策、また人口減少も見据えた外国人労働者の積極的な受け入れも視野に入れることは有効である。市長の名刺にも英語表記してはどうか。

**【答弁】** 避難民受け入れの要請や相談があった場合には、個々の状況に応じて支援や協力をしていきたい。政府は規制を緩和し、ワーケーションなどによる外国人観光客を受入れできるように取り組んでいる。また、市内の製造業等では人手が足りない企業もあることから、外国人労働者の受け入れについても県や企業と連携していきたい。英語表記も相手方に羽咋市がインパクトに残るような名刺作りをしてPRをしていきたい。

## 予算常任委員会報告

○櫻井 英一 備後 克則 松永 幸則 山本 泰夫  
○松田 義人 岡本 佐市 浜名 等 浅野 俊二  
本吉 典子 川口 雅登 寺井 哲也  
丸田 一幹 酒井 一人 新田 義昭

当委員会に付託された案件は、議案第38号「令和4年度羽咋市一般会計補正予算(第6号)」など、議案3件、報告1件。

9月8日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案3件、報告1件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決、承認した。審査の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

**【質問】** 公設民営保育所の現在使用不可と判定されている遊具は更新されていくのか。

**【答弁】** 今年度、更新の対象となるのは、こすもす保育園の複合遊具1基だが、今後、状況に応じて対応していくことになる。また、その他の修繕可能なものは修繕し、子ども達の安全な保育環境に努めていきたい。

**【質問】** パソコンを更新することによってサイバー攻撃に対するセキュリティレベルは担保されているのか。

**【答弁】** 現在主に使用しているデスクトップ型パソコンからノート型パソコンへの更新を考えてい

るが、基本ソフトウェア自体は今までと同じウィンドウズ10もしくは11となるためセキュリティレベルについては変わらない。また、全体的なセキュリティレベルについては、外部からの攻撃は、個々のパソコンレベルではなく、インターネット網から庁内側に入る際に別のシステムで防御することになっている。

**【質問】** 昨今、送迎バスにおける不幸な事故が起きている。今後、新しくスクールバスに乗る低学年、特に新1年生などの点呼、確認はどのように考えているのか。

**【答弁】** スクールバスは保育所と違い、先生は乗車しないが、到着時は学校でリーダー的な児童が確認を行い、降ろし忘れはないと考えている。年度初めには先生方にも注意をしてもらうことになっている。

その他として、(仮称)羽咋駅周辺賑わい交流拠点整備工事について、勤労者総合福祉センターのアスベスト処理工事についてなどの質問、答弁がされた。

## 総務民生常任委員会報告

◎酒井 一人 ○備後 克則 本吉 典子 松田 義人  
濱名 等 山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第41号「職員の育児休業等に関する条例の一部改正について」など、議案3件。

9月9日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案3件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決した。

審査の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

**【質問】** 開発対象区域の字変更について、現在開発中の対象地は、既に購入されているのか。

**【答弁】** 対象地については、羽咋市土地開発公社と羽咋市がすべて所有している。

**【質問】** 字の区域を変更するならば、今後、事業を進める上で、合筆した方が良いのではないかと。

**【答弁】** 議会の議決をもらった後に、字の変更を行い、第1段階の分譲地を先に分筆する。次に、羽咋市に所有権移転をした後、地目変更と合筆を行い、その後、分譲地ごとの分筆をする予定である。

**【質問】** 開発対象区域の中に、法定外道路が含まれているが、どのように対処するのか。

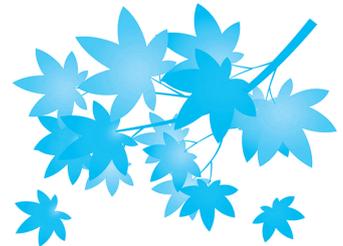
**【答弁】** 表示登記を行う予定である。

## 決算特別委員会報告

◎酒井 一人 ○丸田 一幹 松田 義人 備後 克則  
岡本 佐市 川口 雅登

9月13日、第1回の決算特別委員会を開催し、委員長に酒井一人議員、副委員長に丸田一幹議員を選出した。令和3年度の一般会計、特別会計、水道・下水道事業会計、ほか2件の水防事務組合

決算の概要説明を聴取した後、10月5日、11月2日に委員会を開催し、歳入歳出について審査することに決定した。



## トピックス

### 議会本会議・常任委員会の様子を配信しています。

令和4年9月定例会からは、配信方法がYouTube（ユーチューブ）に変更となりました。これにより、今後は、誰でも、いつでも、どこでも「ライブ配信」、「録画配信」をご覧いただけます。

※配信される映像及び音声は本市議会の公式記録ではありません。

※通信料はご視聴者の負担となります。



羽咋市議会YouTubeチャンネル

## 令和4年 第6回定例会 **9月議会 議決一覧**

◇令和4年度羽咋市一般会計補正予算など、市長提出議案8件、報告1件を原案のとおり可決・同意・承認、認定9件を継続審査とした。

本定例会においては、議決に意見の分かれた議案等はなかった。

### ■全会一致で議決された議案

議案番号	議案名	議決結果
市長提出議案第38号	令和4年度羽咋市一般会計補正予算（第6号）	可 決
市長提出議案第39号	令和4年度羽咋市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可 決
市長提出議案第40号	令和4年度羽咋市下水道事業会計補正予算（第1号）	可 決
市長提出議案第41号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第42号	羽咋市職員退職手当条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第43号	字の区域の変更について	可 決
市長提出議案第44号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第45号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
市長提出報告第21号	令和4年度羽咋市一般会計補正予算（第5号）の専決処分の報告について	承 認
市長提出認定第1号	令和3年度羽咋市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第2号	令和3年度羽咋市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第3号	令和3年度羽咋市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第4号	令和3年度羽咋市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第5号	令和3年度羽咋市千里浜財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第6号	令和3年度羽咋市水道事業会計決算の認定について	継続審査
市長提出認定第7号	令和3年度羽咋市下水道事業会計決算の認定について	継続審査
市長提出認定第8号	令和3年度長曾川水防事務組合歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第9号	令和3年度子浦川水防事務組合歳入歳出決算の認定について	継続審査

## 議会活動報告

- 7月12日(火) ・議会全員協議会  
 (1) 令和4年度羽咋市一般会計補正予算(第3号)の専決について  
 (2) 羽咋まちづくり(株)に係る市保有株式の譲渡について  
 (3) 酒井町地内サイフォン破損について
- 7月14日(木) ・第107回能登五市議会議長会定期総会(正副議長出席) 羽咋市
- 7月16日(土) ・関西羽咋会総会(議長出席) 大阪市
- 7月22日(金) ・国道415号整備促進期成同盟会総会(議長出席) 高岡市
- 8月3日(水) ・令和4年第5回羽咋市議会臨時会
- 8月5日(金) ・のと里山空港の就航路線の充実に関する要望(議長出席) 全日本空輸株式会社
- 8月10日(水) ・議会全員協議会  
 (1) 新型コロナワクチン接種について  
 (2) 羽咋市不妊治療費助成事業について  
 (3) 千里浜保育所の民営化について  
 (4) 羽咋駅周辺整備について  
 (5) 第2回眉丈台地自然緑地公園の利活用に関するサウンディング型市場調査結果について  
 (6) 市役所窓口業務一部委託の契約更改について  
 (7) 指定管理施設のモニタリング評価結果について
- 8月17日(水) ・第145回石川県市議会議長会定期総会(正副議長出席) かほく市

## お知らせコーナー

### 「市民の声」を募集

市議会だより編集委員会では、市民の皆さまの声を募集しています。議会に対する感想などがありましたら、下記までお気軽にお寄せください。  
 〒925-8501 羽咋市旭町ア200 羽咋市議会事務局 ☎22-7160 FAX 22-7210  
 Eメール gikai@city.hakui.lg.jp

### 傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。次の議会定

例会は12月上旬に開催予定です。一度、傍聴してみませんか。

#### ●インターネットでも視聴できます

羽咋市議会では、本会議の審議状況を市のホームページで映像配信(生中継)しています。また、録画映像も配信しており、常任委員会についてもご覧いただけます。

#### ●アクセス方法

「羽咋市公式ホームページ」を開き、トップページ中段の「羽咋市議会」をクリックし、「インターネット議会中継」の欄から視聴したい項目をクリックしてください。

## 編集後記

羽咋市議会では、議会デジタル化の第1目標の「ペーパーレス化」にむけて、すべての議員が奮闘中です。

市議会だより編集委員会では、市議会活動が市民の皆さまに、よりそう成果としての「市議会だより」になるように、各委員が創意工夫、議論をかわしながら編集しています。

市議会だよりや市議会について、皆さまのご意見、ご指導をいただきながら、未来の羽咋を支える市民の皆さまと共に活動したいと考えておりますので、これからもよろしくお願いたします。(酒井 一人)

### 市議会だより編集委員会

委員長	酒井 一人
副委員長	本吉 典子
委員	丸田 一幹
	松田 義人
	川口 雅登